

居場所

湖南省



誰もが気楽に寄って、しゃべれる場所

■活動内容

- 活動日・日時 毎週火曜日・金曜日 13:30-16:00
(盆正月・ゴールデンウィークは休み)
- 活動場所 つどいの館やしま(旧JA柑子袋支所)
- 活動メンバー ボランティア23名(女性のみ)
- 活動目的 高齢者のボケ防止 世代間交流
- 活動内容 居場所の提供 飲み物の提供
子どもとのふれあい イベント出店

■団体名	ひだまり 代表者 奥村 みつ子
■参加者	地域住民
■活動拠点 連絡先	つどいの館やしま(湖南省柑子袋 旧JA支所)

■活動のきっかけ・実現までの経緯

区の自治会で高齢者のボケ防止が話題となり、一人暮らしの方だけでなく、誰もが気軽に寄って、お茶を飲みながらしゃべれる場所が必要ということになり、ちょうど廃止されたJA支所の有効活用も検討されていたので、お借りして活動を始めようということになりました。

活動を始めるにあたり、区の広報や口コミで23名の方が参加してくださり、その方たちにアンケートを行ないました。活動前には北山台のひまわり館へも見学に行きました。活動は週2回で火、金13:30~16:00まで。厨房の制約もあり、コーヒーなどの飲み物と、袋入りの菓子のみになりました。館の改修については県と区の補助金を使わせていただきました。必要な備品や調度品はほとんど区民やスタッフの寄付やもちよりでまかない、その他一部はリサイクルショップで調達しました。



利用者さんの声

団地の住民さんもお茶をのみに来られています。スタッフへの誘いもされていますが、そのうち実現すると思います。暑い時も雨の時も肩ひじ張らずに遊べるし、飲み物も100円で種類も多く、選んで飲めるのがいいです。(利用もほとんど60代~80代)

活動者の声

23名のスタッフのうち、毎回2名が当番として活動しています。活動自体がボケ防止で、楽しみながらやっていますが、2名の組み合わせには苦心しました。1周年にはスタッフと参加者の皆さんにも「ご苦労さん」と、ちょっとしたプレゼントを用意しました。

館の賃料は区で負担してもらっています。男性の方は少ないですが、機会をとらえて来てくださいます。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

いつもの「ふれあいサロン ちょっといっぷく」だけでなく、先日のみちくさコンパスでは「いもつぶし」や「鬼饅頭」も販売しました！

春休みや夏休みには孫たちも一緒に来て賑やかでっせ！今後もあまり無理なく、このままの中身で続けて行きたいです！